

図面データ（CADデータ）の登録について



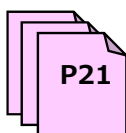
2018年8月1日より、広島県工事中情報共有システムで案件登録時に適用される「CAD 製図基準」が平成29年3月版に変更されております。

平成29年3月版「CAD 製図基準」では、図面データ（CADデータ）のファイル名にユーザ定義領域を使用できることが示されていますが、広島県の場合は、データを登録する際に以下をファイルの命名規則とします。

図面データのファイル名
(例)

001 C 0 PL Z .P21 または .P2Z

図面番号	ライフサイクル	整理番号	図面種類※)	改訂履歴	ユーザ定義領域	拡張子	図面名※)	備考※)
001～999	D:設計 C:施工 S:測量 M:維持管理	0～9 A～Z	LC	0～9 A～Z	未使用	P21 P2Z	位置図	LoCation
			IP	交差点位置図			Intersection Plan	
			PL	平面図			PLan	
			PF	縦断図			ProFile	
			SS	標準横断図			Standard cross Section	
			CS	横断図			Cross Section	
			MC	土積図			Mass Curve	
			LS	小構造物図			Little Structure	
			DP	用排水系統図			Drainage Plan	
			DF	用排水工詳細図			Drainage Facilities	



※) 上記「図面種類」、「図面名」、「備考」は工事対象が道路の場合の例です。
工事対象別のファイル名一覧については、[平成29年3月版「CAD 製図基準」の「付属資料1. ファイル名一覧」](#)を参照してください。